

# 中小企業ぐんま

2016年版小規模企業白書

VOL.660  
2016.

10



群馬県中小企業団体中央会

中央会FLASH

- ・若手社員リフレッシュ研修
- ・官公需確保対策地方推進協議会
- ・群馬県中小企業団体事務局長会夏季研修会

特集

2016年版小規模企業白書 ..... 5

LAN Local Area News

- ・館林金属工業団地(協)
- ・群馬県コンクリートブロック事業(協)
- ・群馬県タイヤ商工(協)
- ・群馬県素材生産流通(協)

TOPICS

情報連絡員だより

インフォメーション

..... 11~14

..... 15

..... 16

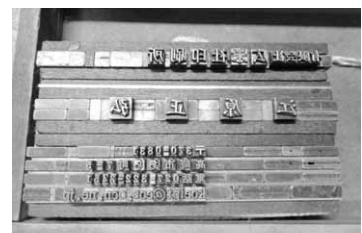
## めいど in 群馬

### ～ 広栄社オリジナル活版印刷製品 ～ 〈表紙の写真〉

活版印刷は、金属でできた活字を1文字ずつ並べて作った版に、インキをつけて紙に押し当てる印刷方法。15世紀ヨーロッパで実用化され、ルネサンス期の世界三大発明の一つに数えられる。今回ご紹介するのは、だるま柄のコースターや、ポストカード、メッセージカードなど、活版印刷で作られたオリジナル製品。製作する有限会社広栄社印刷所は、昔ながらの活版印刷に必要な機械・職人・活字の版すべてを揃えている数少ない事業者。現在は、版に樹脂を併用することで、文字以外に絵柄を作ることもできる。また、活版印刷を広く知ってもらうため、平成26年からオリジナル製品の製作を始めた。これら活版印刷で作られた印刷物には凹凸があり、温もりある手触りや独自の風合いを生み出している。

平成23年の東日本大震災の際に、何万もの活字がバラバラに落ちてしまい、一時は、活版印刷の存続が危ぶまれ

社長の名刺の版  
字間部分も配置する  
必要がある



た。しかしインターネット等を通じて多

くのボランティアが集まり、2年近くにわたる作業の末、ようやく復旧することができた。この時の反響や復旧作業で培った人脈が、オリジナル商品開発の原動力となった。3代目社長江原正弘氏は、「可能な限り活版印刷を続けていきたい」と力強く語る。

活版印刷になじみのない若者には、かえって新鮮であるらしく、インターネットを通じて知った若い層から名刺等の作成依頼も来ている。古くて新しい活版印刷、その魅力に文字通り触れてみてはいかがだろうか。

(有)広栄社印刷所(群馬県印刷(工)所属)  
高崎市あら町7-5 ☎027-322-3451  
<http://www.koeisha.ecnet.jp/>